

シェアリングによる低コスト 「LSI・電子機器設計開発 環境」

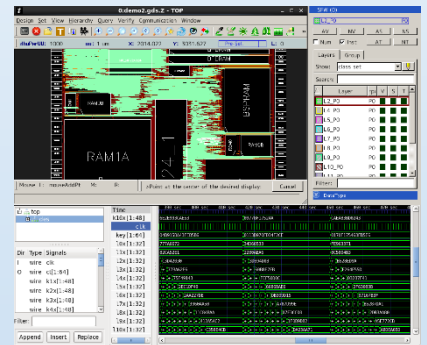
～ クラウドベースの仮想オフィスでリソースシェア ～

CDC研究所クラウドプラットフォームの特徴

- ・ クラウドなのに、高セキュリティ
- ・ クラウドなのに、まるでイントラネット
- ・ クラウドだから、EDAツールシェアでコストセーブ
- ・ クラウドだから、国内どこからでもアクセス可能

CDC研究所のクラウド・プラットフォーム = 共同設計作業環境

アクセスプロキシ方式により、VPN接続不要



提供中の”as-a-Service”

- ・ IaaS (Infrastructure as a Service)
- ・ PaaS (Platform as a Service)
- ・ TaaS (Tool-as-a-Service)
- ・ DaaS (Data-as-a-Service)

国内のどこからでもアクセス可能

課金モデル

- ・ Data Upload/Download : 無料
- ・ EDAツール: 時間課金(1Hr)
1ヶ月固定、3ヶ月固定
優先利用、占有利用
- ・ サーバー: タイプ別課金(1日)
1ヶ月固定(サーバー依存)

サービス協力会社（順不同、'21/11/1現在）

- ・ 日本シノプシス合同会社
- ・ 日本ケイデンス・デザイン・システムズ社
- ・ シーメンスEDAジャパン株式会社
- ・ 株式会社ジーダット
- ・ AnaGlobe Technology, Inc.
- ・ Averant, Inc.
- ・ SynTest Technologies, Inc.
- ・ Emphyrean Software, Inc.
- ・ Incentia Design Systems, Inc.
- ・ Real Intent, Inc.
- ・ さくらインターネット株式会社
- ・ Nefelus, Inc.

随時、“賛助会員”、“EDA利用会員”募集中

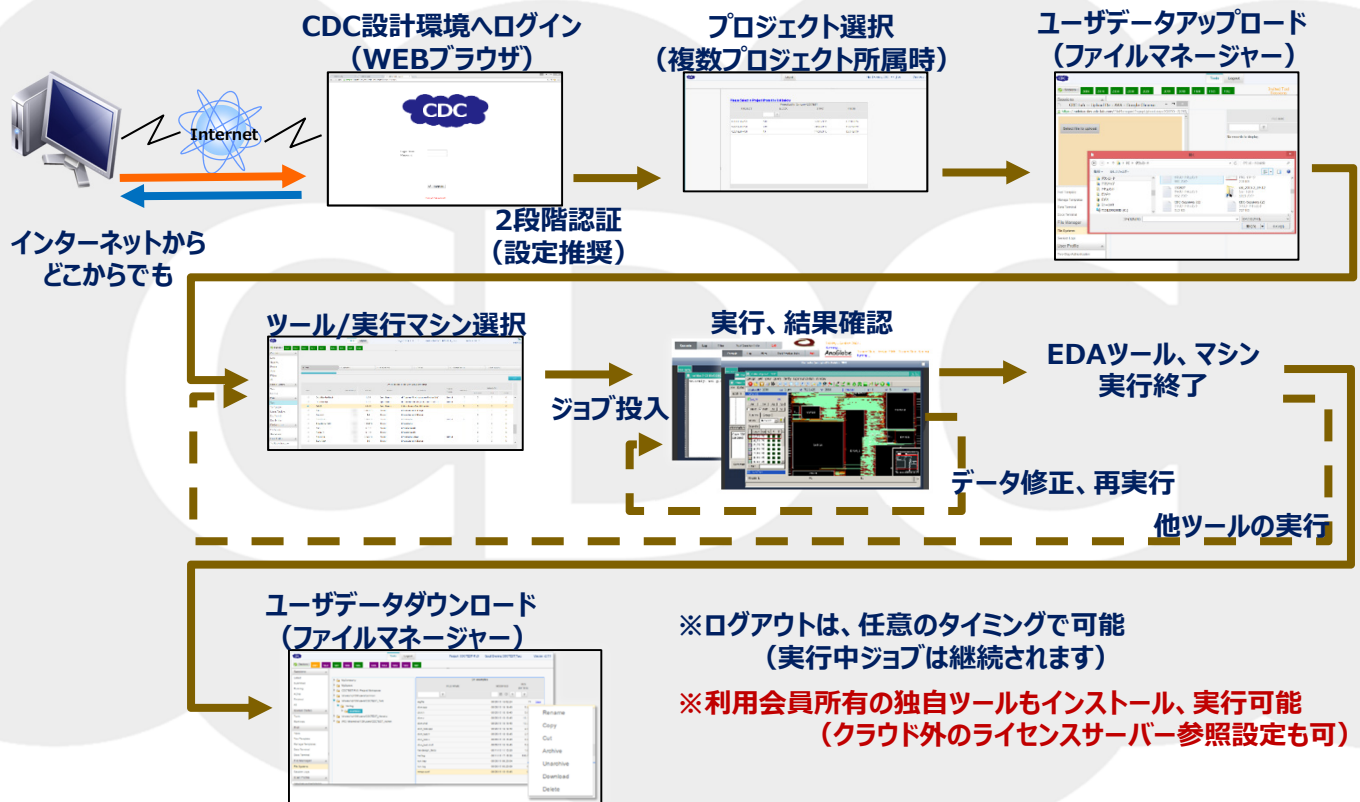
株式会社CDC研究所 

URL: <https://www.cdc-lab.com>, E-mail: info@cdc-lab.com

CDC研究所クラウドプラットフォーム

ローカル・クラウド構築技術（Nefelus CMS）適用

システム実行手順



	CDC研究所のクラウド	オンプレミス(企業内構築)	パブリッククラウド
コスト形態	経費	資産	経費 (ハード) / 資産 (ツール)
コスト	ハード	×	△
	EDA	×	×
インフラ調達期間	○	△	○
	アカウント登録後すぐに利用できる。Web上から、サーバー台数の増減やスペック変更などが行える。	機器調達に、数週間から数か月かかる。機器納入後、インフラ構築期間も必要。	アカウント登録後すぐに利用できるが、インフラ構築が必須なため、数週間必要。
カスタマイズ	インフラ	○	○
	Job実行	○	○
ネットワークセキュリティ	△	×	△
	基本不要。データディスク、バックアップディスク追加は可能。	自前で構築するため、要望にあわせて自由にカスタマイズ可能。	マネージメントクラウドの活用で比較的自由に対応可能。
障害対応	○	○ (△)	○
	他のユーザーと分離したデータ管理とTLS対応の暗号化ネットワーク環境 (HTTPS) を利用。	自社内の閉じたネットワーク環境下でシステム構築・運用。社外接続には、VPN構築 (ネットワーク両端共に) 等でリスク増加。	ネットワーク構成に依存。HTTPベースでは、プロバイダに依存。VPN構築には追加インフラ導入必須 (ネットワーク両端共に) かつリスク増加。
システムアドミン	△	×	△
	CDC研究所が対応。	自社で復旧作業を行う。場合によっては、現地へ駆けつける。	クラウドプロバイダーが対応。自社構築部分は、自社で確認・復旧。
料金	不要	必須	必須 (委託可能)
	CDCフロントエンドが自動で対応	メンテナンス、各種設定に必須	メンテナンス、各種設定に必須

料金の流れ



加盟団体・参加活動

JEVeC
Japan EDA Venture Consortium

町田商工会議所

EOL Alliance
EOL Reborn



お問合せ先: 株式会社CDC研究所 事務局 (info@cdc-lab.com)
<https://www.cdc-lab.com/company/contact.html>